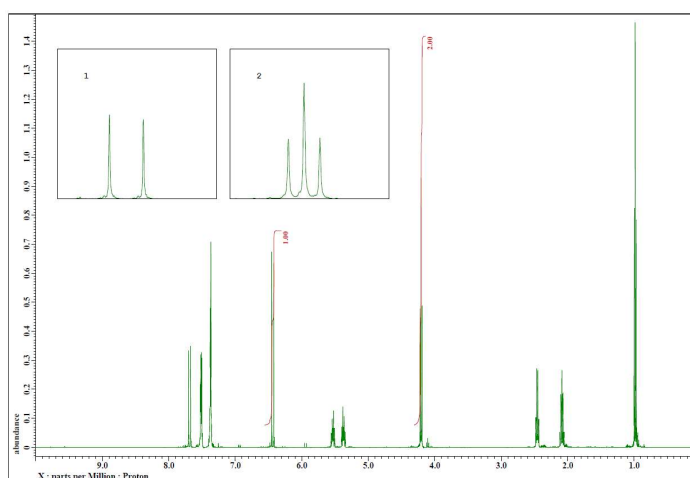




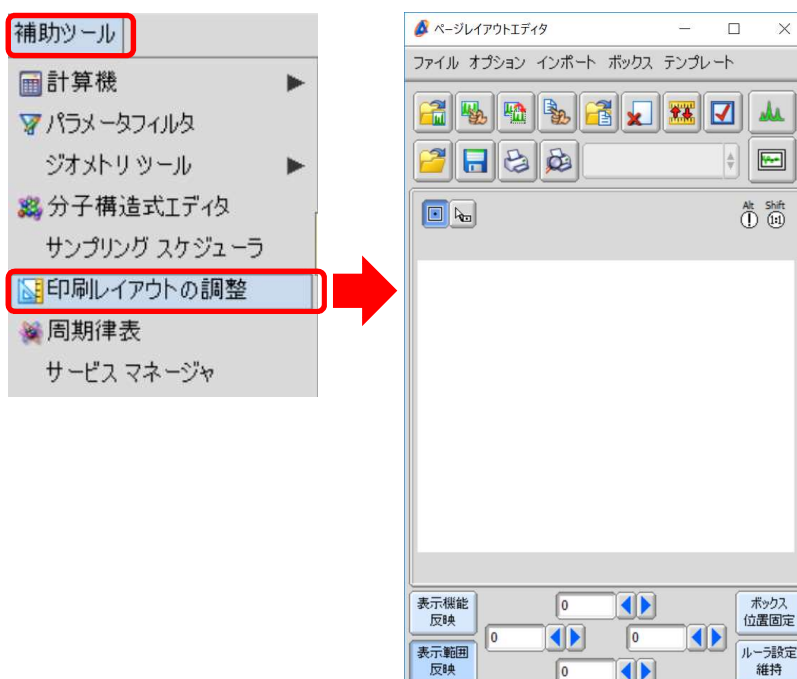
<気になるピークを拡大表示>

Deltaでは、レポートデータのレイアウトを自由に変更することができます。ここでは「ページレイアウトエディタ」機能について、任意のピークを拡大表示できるレイアウトの作成を例に紹介します。以下に、レポートデータの例を示します。下図は、¹H NMRスペクトルの積分データ範囲における拡大図を、左上に配置したレポートレイアウトです。




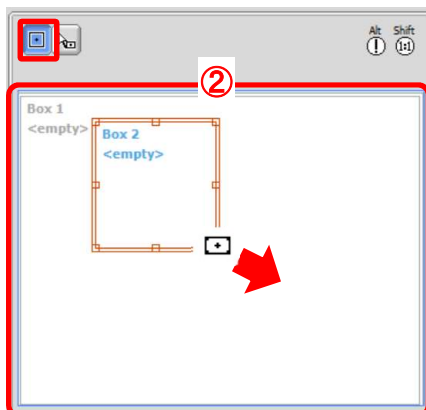
① [補助ツール]—[印刷レイアウトの調整]を選択する。

⇒ 「ページレイアウトエディタ」ウインドウが表示されます。

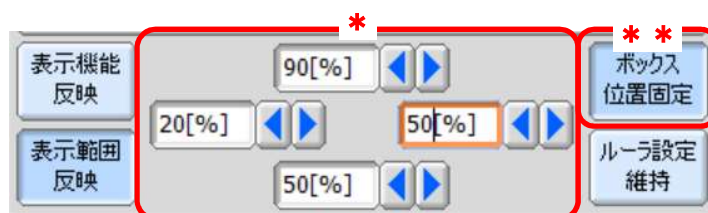






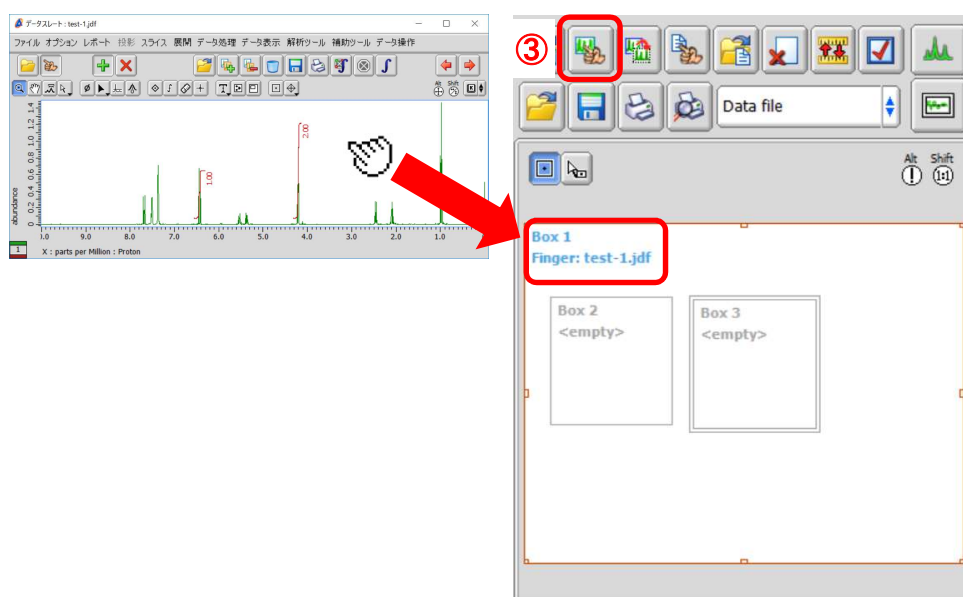
- ② データボックスを設定する. [Region]ボタンをクリックし, レイアウト領域をカーソル  でドラッグする.
⇒ データボックスが表示されます.



- ★ データボックスの位置および大きさの詳細設定は下図(*)で設定できます.
- ★ 設定されたデータボックス位置は[ボックス位置固定]ボタン(**)で固定できます.

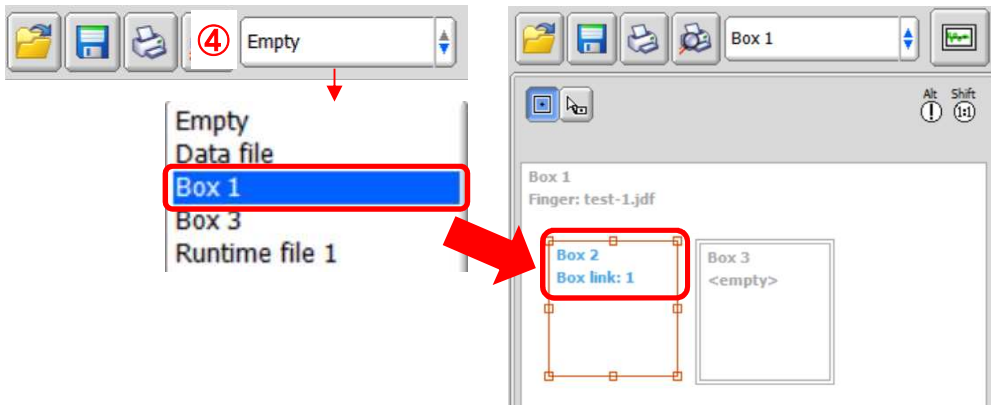


- ③ データを適用する. 「ページレイアウトエディタ」ウインドウでデータボックスをクリックする.
 [データ選択]ボタンをクリックし, 適用するデータをカーソル  でクリックする.
⇒ 選択されたデータが適用され, データ名が表示されます.



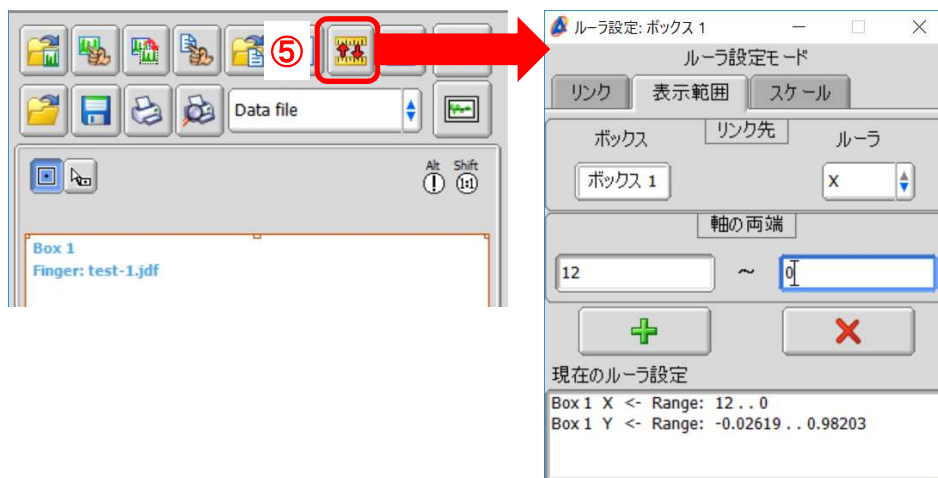
④ データボックスどうしを関連付ける. 例えばデータボックスBox 2を選択し, データ選択リスト(下図④)で[Box 1]を選択する.

⇒ データボックスBox 1とBox 2が関連付けされます.



⑤ データの軸を設定する. 例えばデータボックスBox 1を選択し, [ルーラ設定]ボタンをクリックする.

⇒ 「ルーラ設定」ウインドウが表示されます.

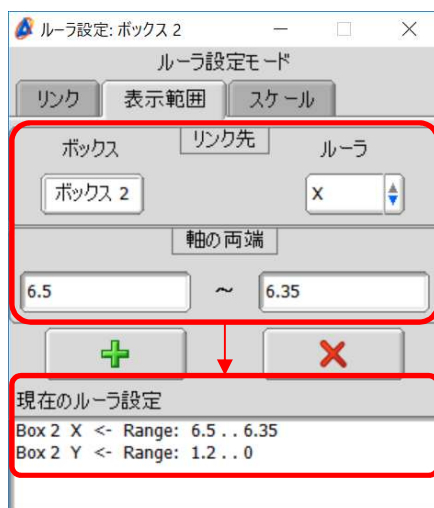


⑥ 「表示範囲」タブ画面でルーラーの値を入力し, [設定を適用]ボタンをクリックする.

⇒ 「現在のルーラ設定」領域に, 設定された値が表示されます.



- ★ 関連付けされたデータボックスについても、同様にデータ軸の設定が可能です。下図はデータボックスBox 1と関連付けられたBox 2について、Box 1データにおけるX 軸 6.35~6.5 ppm (Y 0~1.2) を表示範囲として設定した例です。

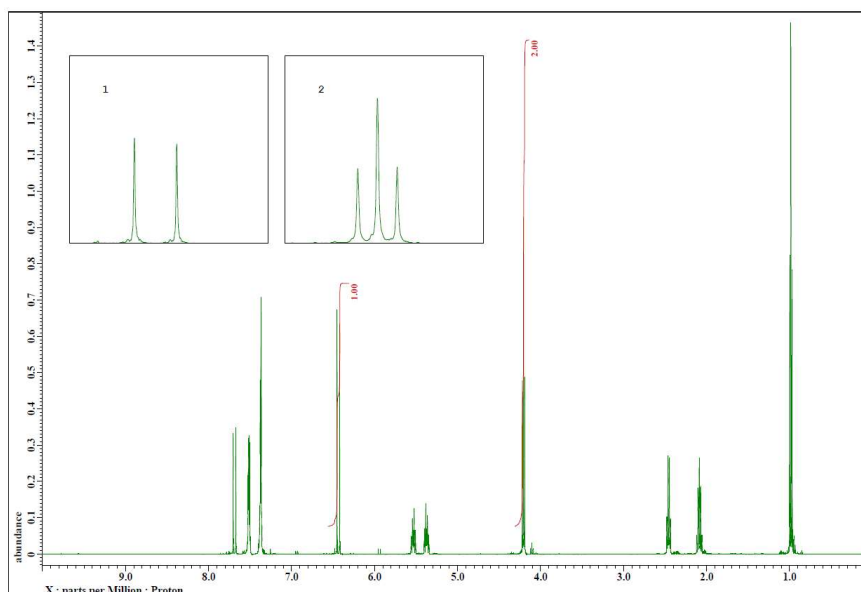


- ★ 関連付けされたデータのY軸の設定については、リンク元データに対する拡大/縮小率で設定することもできます。「ルール設定」ウインドウの「スケール」タブ-「Y軸の拡大/縮小率」で設定してください。



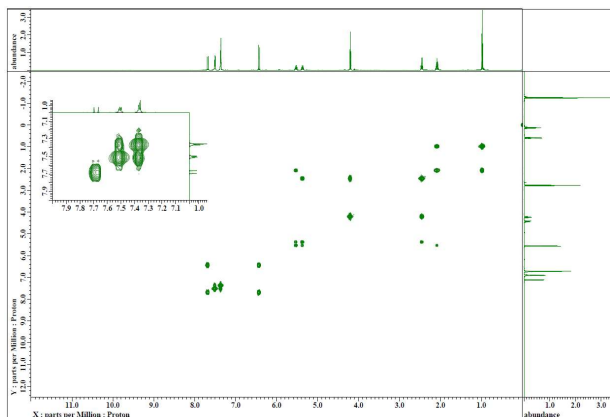
- ⑦ データを印刷する.  [印刷]ボタンをクリックする。

⇒ 設定されたレイアウトでデータが出力されます。下図は、データボックスBox 1と関連付けられたBox 2およびBox 3に、Box 1の積分データ範囲を拡大表示した例です。

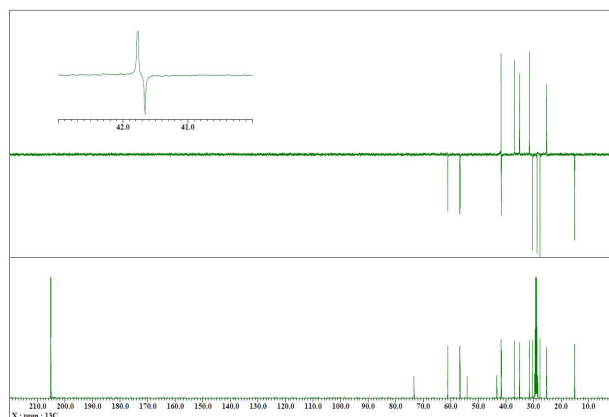


レイアウトの作成例:

以下にレイアウト作成例を示します。左図は、 ^1H - ^1H COSYスペクトルにおいて7-8 ppm領域を2Dデータの左上に拡大表示した例です。右図は、DEPT135スペクトルと ^{13}C スペクトルデータの左上にDEPT135スペクトルの40-43 ppm領域を拡大表示した例です。




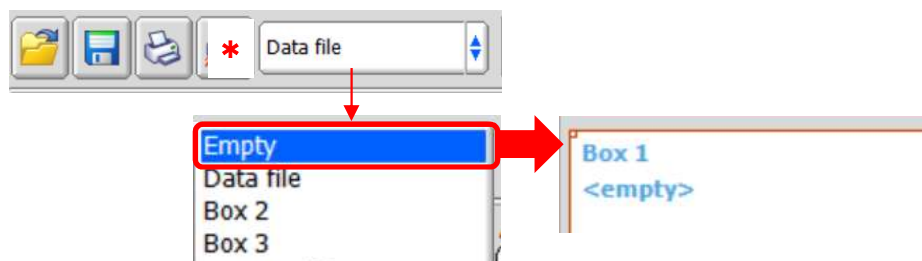
^1H - ^1H COSY



DEPT135/ ^{13}C

ページレイアウトデータの保存:

作成されたレイアウトは、テンプレートデータ (.pmt) として保存することができます。データが選択されているデータボックスを選択し、データ選択リスト(*)で[Empty]を選択、[Save]ボタン  をクリックしてください。複数データボックスの関連付けを行った場合は、リンク元となるデータボックスを[Empty]設定にしてください。

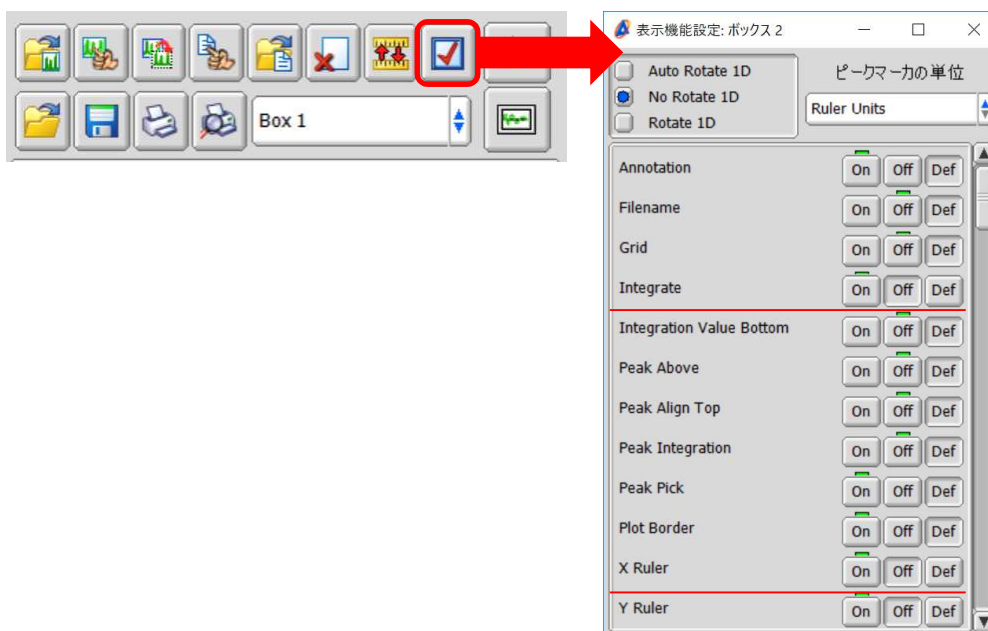




データボックスの詳細設定:

「表示機能設定」ウインドウでデータボックスごとの詳細設定が可能です。下図は、積分データの非表示 ([Integrate]: Off) およびルーラーの非表示 ([X Ruler] および [Y Ruler]: Off) を選択した例です。

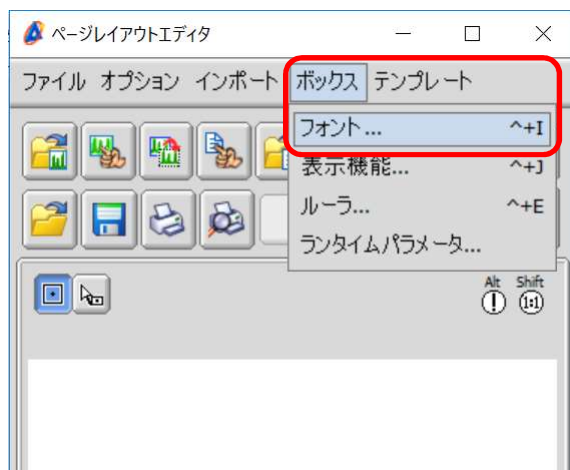
- ★ 「表示機能設定」ウインドウについてはDelta Tips「印刷レイアウトの作成(3)」(⇒NMDT_0070)を参照してください。



フォントの詳細設定:

レイアウトデータのテキストのフォントやサイズを変更することができます。メニューバー[ボックス]-[フォント]で設定してください。

- ★ Delta Tips「ページレイアウトエディタ編(1)」(⇒NMDT_0019)を参照してください。



テンプレートデータの使用方法:

レイアウトのテンプレートデータは、メニューバーの[テンプレート]で参照できます。

- ★ テンプレートデータの使用方法については、Delta Tips「ページレイアウトエディタ編(2)」(⇒NMDT_0055)を参照してください。

